

## 全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和8年1月13日（火）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開議

午後2時06分 散会

### 【上程議案の補足説明】

#### 1. 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した物価高騰支援策について

総務部長（伊藤奈美）：資料に基づき説明

有留麻由議員：内閣府の推進事業メニューには生活者支援と事業者支援がそれぞれ複数あるが、今回の内容は生活者支援に傾いている印象を受ける。どのような経緯やバランスでこれらのメニューを選定したのか。

総務部長（伊藤奈美）：市民および事業者の皆様へ広く支援が行き届くよう検討を重ね、今回の事業を選定いたしました。

有留麻由議員：事業者支援という面では、水道料金の減免も含まれるが、全体として支援が少ないのではないか。

総務部長（伊藤奈美）：水道料金については、使用料に応じた軽減は困難であるため、基本料金を対象に、事業完了までの最大月数を見越して算定しています。また、プレミアムデジタル商品券事業については、購入者を市民に、利用場所を市内に限定することで、結果として市内事業者の支援に繋がると考えております。

#### 2. プレミアムデジタル商品券事業について

市民経済部長（大山仁志）：資料に基づき説明

中村和也議員：1次と2次の利用期限が共に11月30日で揃っている理由は何か。

市民経済部長（大山仁志）：理由は3点ございます。1つ目は、期限が異なると利用者や加盟店に混乱を招く可能性があることです。2つ目は、期限をずらすことで追加の事務経費が発生することです。3つ目は、精算時に1次の残数を2次に繰り越す作業が困難になるためです。

#### 3. 高齢者物価高騰対策給付金について

福祉部長（小林徹）：資料に基づき説明

質疑なし

#### 4. 水道料金（基本料金）の減免について

水道部長（岸岡宏昌）：資料に基づき説明

質疑なし

### 【報告案件】

#### 5. 市長への手紙制度の変更について

企画部長（大木康敬）；資料に基づき説明

質疑なし

#### 6. 水道料金及び下水道使用料の答申書と料金等の改定について

水道部長（岸岡宏昌）：資料に基づき説明  
質疑なし

【その他】

- (1) 予算委員会について（1月臨時会の流れ）  
議会事務局長（杉江慎二）：資料に基づき説明  
質疑なし

午後2時06分 散会